各級の到達目標の詳細

A-77	11 de mi	
級	対象例	到達目標
3	ビジネス電話応対を	[求められる意識レベル]
	行うための	●一本の電話が会社の評価を定めるという、職業人意識を持つ。
級	コミュニケーション	[知っておくべき知識の範囲]
	の基礎能力を	●電話応対において必要な基本応対スキル(発声・発音・敬語・応対用語等)の知識。
	有することを目指し	●電話応対を理解・実践するために、前提となる社会人として必要な基本的なビジネスマナー
	ている人。	(挨拶・訪問・接遇・身だしなみ等)の知識。
		●電話応対において必要な個人情報保護法の基礎知識。
		●様々なコミュニケーションツールの特徴。
		[電話応対における実践レベル]
		●電話応対の基本(受ける・かける・取り次ぐ・伝言する)ができる。
2	ビジネス電話応対を	[求められる意識レベル]
	行うための	●CS(お客様満足)の意識を持ち、応対業務ができる。
級	コミュニケーション	[知っておくべき知識の範囲]
	の応用能力を	●日本語の話し言葉の特性。電話応対において必要な伝え方・聞き方の基本的な知識。
	有することを目指し	●電話応対を理解・実践するために、社会人として必要なビジネスマナー(接遇・仕事の基本・
	ている人。	紹介・席順等)の知識。
		●電話と様々なコミュニケーションツール(対面コミュニケーションを含む)の違いに関する知識。
	◆入社3年以上の経験	●電話応対に生かせる「アサーション」「カウンセリング」「メディエーション」などのコミュ
	者・一通りの業務知識を	ニケーションスキルについて基本的な知識。
	もった者・電話応対専門	●電話応対において必要な個人情報保護法の実務面での知識。
	業務従事者等。	[電話応対における実践レベル]
		●電話応対の応用(電話応対の様々な場面で、的確な判断を持って適切に応対することができ
		る。「要望にこたえきれない」「お断りをする」「お詫びをする」「要望を伝える」などの場面
		で、相手が受け入れやすいように応対をすること)ができる。
1	ビジネス電話応対を	[求められる意識レベル]
	行うための社内の指	●チームリーダーとして、優れた人格識見を有し、他のメンバーの手本となる電話応対業務が
級	導者として	できる。
	高度な実践及び指導	[知っておくべき知識の範囲]
	を行う能力を	●電話応対において、心を伝えるための場に応じた伝え方・聞き方の応用知識
	有することを目指し	●電話応対を状況に応じて考え、実践してゆくための社会人として必要なビジネスマナー(接
	ている人。	遇・紹介・席順・冠婚葬祭等)の知識。
		●電話をはじめ他の様々なコミュニケーションツールの特性を踏まえて、効果的に使いこなす
	◆社内での指導者、教育	ための知識。
	担当者など指導者的な	●電話応対において「アサーション」「カウンセリング」「コーチング」「メディエーション」な
	立場にある社員。社内講	どのコミュニケーションスキルの手法を生かした応対を実践でき、チームメンバーへの指導
	師を目指す社員等。	に活かすことができる知識。
		●電話応対おいて必要な、法律(個人情報保護法を含む)知識。
		[電話応対における実践レベル]
		●電話応対の社内の指導者として、ビジネス場面を中心とした高度なコミュニケーション能力
		について、指導することができる。
	İ	

(電話応対を聴いて、「良い点」「改善点」を的確に判断し、アドバイスすること。お客様からの

指摘や苦情(クレーム)に対し、責任ある応対ができること。)